



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



12/7 菊川東中赤い羽根共同募金贈呈式

同校福祉委員会の生徒25人が、市社会福祉協議会の沢崎久雄副会長へ募金箱4箱を手渡しました。赤い羽根共同募金は、市内小・中・高10校が協力し、市内からたくさんの募金が集まりました。



12/9 人権週間街頭啓発活動

掛川人権擁護委員協議会菊川地区研究会の人権擁護委員が、杏林堂ドラッグストア菊川店で人権週間に合わせ、街頭広報を行いました。委員4人が来店者に声を掛けながら人権啓発物品を配布しました。



12/12 文部科学省社会教育功労者表彰を受賞

中罵るり子さん(青葉台2丁目)が文部科学省社会教育功労者表彰を受賞しました。菊川町時代から社会教育委員として、25年間社会教育の振興に貢献したことが認められました。おめでとうございます。



12/16 早川隆弘さんを監査委員に選任

早川隆弘さん(東平尾)が監査委員に選任されました。

今後4年間、市の財政運営が適法で合理的・効率的に執行されているかなどの監査を行います。



表紙のこぼれ

12月26日、園芸グループ「花咲くあおばだい」の会員およそ20人が、地元の青竹などを使い高さおよそ2.4mの立派な門松を完成させました。門松は、1月中旬まで青葉台コミュニティセンターの入り口に飾られました。



地 高校生が考案したレシピのビジネスマッチング 産地消のためレシピを商品に

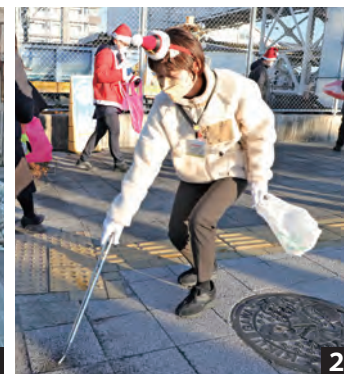
12月22日、小笠高校の生徒が市内農産物を使って考案した新商品レシピのビジネスマッチングが開催されました。新型コロナウイルス感染症により売上が低迷している農家や企業を支援することを目的に、同校生徒が市内生産者から提供を受けた食材を使い5つのレシピを考案。菊川産の米やトマトを使ったカレードリアや菊川茶入りメンチカツなど、開発したレシピを商品化につなげるため、代表生徒33人が、長谷川市長や市職員、飲食店、食品提供者など30人にプレゼンテーションや試食を行い、レシピの魅力を伝えました。



1 壇上で新商品を紹介 2 試食をしてもらい、詳細な商品説明を行う

仮 ゴミー ヒロイマス キクガワ Gommy Hiroimas Kikugawa2022 装でごみ拾いを楽しく

12月23日、市役所本庁舎周辺で、クリスマスの仮装をした市職員がごみ拾いを行う「Gommy Hiroimas Kikugawa2022」が開催されました。10月に行われたハロウィーンごみ拾いに引き続き、職員が仮装をして楽しくごみを拾うことで、市民に環境美化をPRしようと、市環境推進課職員が企画。今回は、市職員のほか市長、副市長、自治会長、職員の子供など50人と菊川市公式マスコットキャラクターのさくのが参加しました。参加者は3グループに分かれ、通勤・通学中の人に挨拶をしながら、30分ほどでおよそ1kgのごみを拾いました。



1 グループごとにゴミを探しながら歩く 2 仮装して楽しくごみ拾い